

焼津水産高校に学ぶ日本の養殖普及教育

－開発途上国からの水産分野の研修員が焼津水産高校を視察－

JICA 中部は、7月11日から8月3日まで、フィリピン・イラク・ケニアといった開発途上国の水産分野の研究者や行政官等(計9名)を招聘して、内水面と呼ばれる淡水(湖、河川)での養殖技術や漁法習得のための研修「小規模内水面養殖」を実施しています。

本研修の一環として、7月23日(火)に、研修員が焼津水産高校臨海実修所を視察します。

焼津水産高校は静岡県で唯一の水産教育専門の高等学校であり、我が国で始めてマグロツナ缶の製造を行った実績を有します。遠洋漁業の発展と共に漁船幹部職員の養成を中心に教育を行ってききましたが、今では、水産業の現状に合わせた増養殖、食品加工、流通など多岐に亘る分野の教育を行うことにより、静岡県の水産業界への人材供給に大きく貢献しています。

当日の研修では、種苗生産技術の確立を目指す生徒たちによる同校臨海実習所の施設を用いた研究や、同校の栽培養殖科による水産生物の生産を通じた魚の生態、生産技術および海洋環境の学びについて、目に触れ、意見を交わすことを予定しています。

研修員は、当日の研修を通じて養殖教育及び普及に関する日本の知見を学ぶとともに、本研修全体を通じて、内水面漁業における日本の様々な工夫を実地に学びます。これらを通じて、研修員の母国における内水面養殖を通じた食料自給へとつながることを期待しています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・英語の通訳がつきます。)

取材をご希望の場合は、取材前日17時までに下記宛にご連絡をお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 研修担当 糸山 大志 〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7	TEL : 052-533-0220 / FAX : 052-564-3751 e-mail : Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp
---	--

■焼津水産高校臨海実修所訪問日時

日	時間	プログラム/場所
7/23(火)	10:30~11:30	焼津水産高校臨海実修所見学/静岡県焼津市小川3628
	13:00~14:30	意見交換、焼津水産高校内見学/静岡県焼津市焼津5丁目5番2号

(関連リンク)

<http://www.edu.pref.shizuoka.jp/yaizusuisan-h/home.nsf/IndexFormView?OpenView>

<焼津水産高校>